

臨床検査部 初期研修プログラム全体目標 「専門職としてのスキルと高いコミュニケーション能力、地域医療に貢献する人材の育成を目指す」
令和6年4月1日作成

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
集合教育	目標	<ul style="list-style-type: none"> ●社会人・職業人・医療職としての基本的態度について理解し実践できる ●病院の組織、運営、経営を理解する ●地域医療について理解する ●臨床検査部全体の特徴・概要について理解する ●ISO15189品質マネジメントシステムについて理解する 		<ul style="list-style-type: none"> ●配属した検査部門で、スタッフとコミュニケーションがとれる ●検査部門システム、電子カルテの基本的な操作ができる ●検査部門の、日勤業務の内容流れを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ●助言を受けながら、日常業務ができる 				<ul style="list-style-type: none"> ●指導や助言を受けながら、日当直業務ができる ●自分で考えながら日常業務ができる 		<ul style="list-style-type: none"> ●自分で考えながら日当直業務ができる 		<ul style="list-style-type: none"> ●1年を振り返り次年度の課題を見つけることができる 	
	研修内容	<ul style="list-style-type: none"> 【院内研修】 ●新規採用者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●接遇研修 ●防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ●経営状況説明 ●感染対策研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●医療安全管理研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●労務管理研修 			<ul style="list-style-type: none"> ●情報セキュリティ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●コンプライアンス研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●防災訓練 ●医療安全管理研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●接遇研修 ●感染対策研修 		<ul style="list-style-type: none"> ●防犯安全研修
		<ul style="list-style-type: none"> 【検査部内研修】 ●2ヶ月間で、各検査部門の業務概要について研修する ●検査関連の最新情報について学ぶ 		<ul style="list-style-type: none"> ●検査部研修会 	精度保証管理委員会が計画・実施				<ul style="list-style-type: none"> ●検査部研修会 	精度保証管理委員会が計画・実施			<ul style="list-style-type: none"> ●検査部研修発表会 	
		<ul style="list-style-type: none"> 【ISO15189関連内部研修】 ●ISO15189について研修する ●品質目標、指標 ●臨床検査に係わる法律を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ●医療倫理 ●危機管理 ●内部監査 	<ul style="list-style-type: none"> ●コンプライアンス ●品質マネジメントシステムの業務プロセスについて ●マネジメントレビュー 	<ul style="list-style-type: none"> ●医療安全 ●リスク管理 ●共通手順書の見直し 			<ul style="list-style-type: none"> ●災害時リスクマネジメント ●リスクアセスメント ●標準作業手順書の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全衛生と職場環境 ●検査情報システム 	品質管理者・検査部各委員会担当者・技術管理者を講師とする※外部講師の場合もあり				
	<ul style="list-style-type: none"> 【外部研修】 ※Webもあり ●資格取得をめざす ●自己研鑽 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本臨床衛生検査技師会主催 研修会参加 ●宮城県臨床検査技師会主催 研修会参加 ●各種所属学会主催 研修会参加 												
職場内教育	指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ●検査部概要、各検査部門業務内容 ●採血手技の研修開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●各検査部門へ配属 ●各検査部門の日常業務内容を理解 ●日当直マニュアルを用いて、血液、凝固、生化学、免疫、一般、輸血、微生物、病理、生理機能検査を指導する 										<ul style="list-style-type: none"> ●到達度に応じて日当直開始 	
													<ul style="list-style-type: none"> ●生理機能検査部門配属の場合 	
	指導方法	<ul style="list-style-type: none"> ●入職時、検査部内オリエンテーションで、検査部概要、各検査部門業務内容について講義 ●各部門においてトレーナー(技術管理者)が検査内容について説明 ●品質管理者からの講義 	<ul style="list-style-type: none"> ●各検査部門業務は、各標準作業手順書、マニュアルを基準とした各個人のスキルマップを作成。3月まで習得する技術を、スキルマップに沿って指導を実施する ●日当直業務は日当直マニュアルを基準としたスキルマップをもとに指導する 											
	評価	<ul style="list-style-type: none"> ●個人目標の設定と期首面談 ●入職2ヶ月後、初期研修レポートの提出 	<ul style="list-style-type: none"> ●日常業務、並びに日当直業務は、スキルマップにより評価を実施する ●スキルマップ評価(採血業務) 						<ul style="list-style-type: none"> ●期中面談(目標達成の進捗状況確認) ●スキルマップ評価(目標とする基準に達していない場合は再教育) 		<ul style="list-style-type: none"> ●スキルマップ評価(目標とする基準に達していない場合は再教育) 		<ul style="list-style-type: none"> ●期末面談(目標達成の評価) ●スキルマップ年度評価(目標とする基準に達していない場合は次年度に持ち越す) ●業務遂行能力レビュー 	